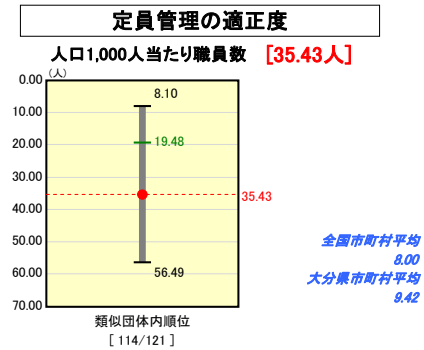
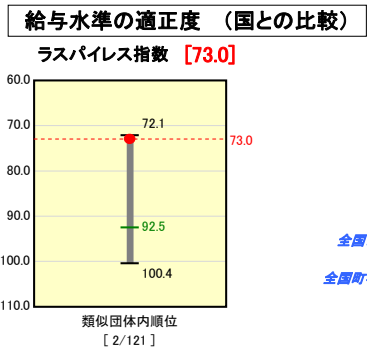
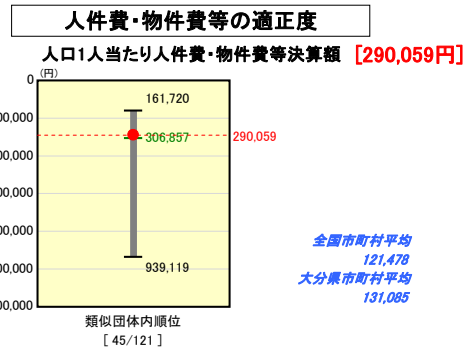
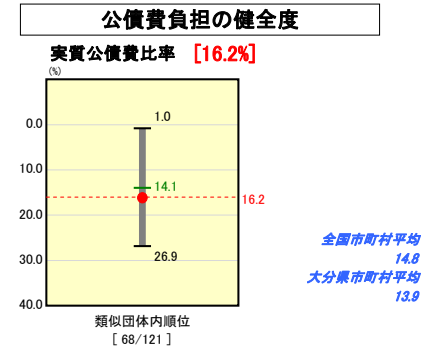
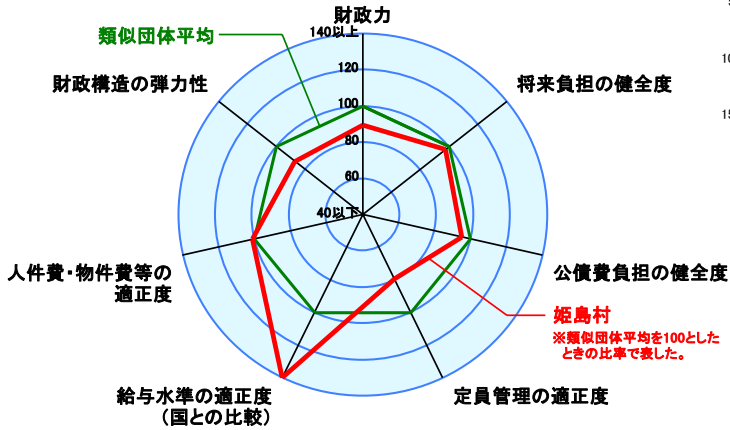
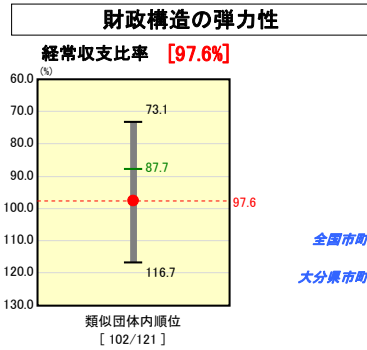
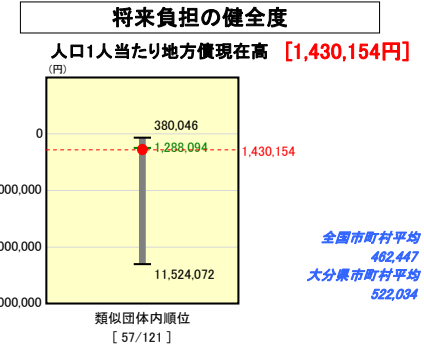
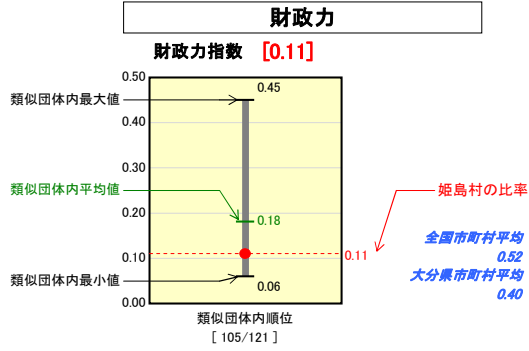


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

大分県 姫島村

人口	2,681	人(H18.3.31現在)
面積	6.85	km ²
歳入総額	3,263,476	千円
歳出総額	3,142,384	千円
実質収支	121,059	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

※ **財政力指数**: 当村の主要産業である水産業は近年低迷しており、また、給与所得の減少もあり、財政力指数は類似団体平均・県内平均と比較し、ともに大きく下回っている。今後、人口の減少等により財政力指数の低下することが予測されるが、主要産業である漁業の振興及び水産と共存共栄できる観光の振興に取り組み、収税の確保を図る。

※ **経常収支比率**: 前年度に比べ3.3ポイント減少し、人件費及び補助費等の歳出削減策の効果が出ているが、国・県平均よりも高い状況である。今後も職員給与等の削減や退職補充を必要最小限に控えるなどの人件費及び物件費の歳出削減策により、経常収支比率の減少に努める。

※ **人口1人当たり人件費・物件費等決算額**: 特別職報酬の削減・職員手当の削減等人員費の削減により類似団体内では平均以下となっているが、依然として国・県平均よりも高い状況である。今後も引き続き、特別職報酬・職員給与等の人件費や委託料等の物件費の削減に努める。

※ **人口1人当たり地方債現在高**: 現在までの漁港・漁場、教育施設等の社会資本整備に起債を多額に充当して

おり、そのため、人口1人当たり地方債現在高は県平均と比較すると高い水準にある。社会資本整備もほぼ完了しており、人口1人当たり地方債現在高は減少していく。(H17が起債残高のピーク。)

※ **実質公債費比率**: 本村は離島という地理的条件により、漁港・漁場、教育施設等の社会資本の整備を重点的に行っており、その大半の財源に、起債を充当している。そのため、実質公債費比率は類似団体平均と比較すると高い。なお、将来に対し負担とならないよう、交付税措置のある起債を優先的に借り入れ、財政の健全化に努めている。

※ **人口1,000人当たり職員数**: 当村は定住促進・雇用の場の確保として職員1人当たりの給料を低くし、職員を多く雇用しているため、職員数は類似団体平均よりも多い。

※ **ラスパイレズ指数**: 当村は定住促進・雇用の場の確保として職員1人当たりの給料を低くし、職員を多く雇用しているため、ラスパイレズ指数は低くなっている。